

解答プリント「中学社会・歴史的分野」

■発展プリント

単元:11 第一次世界大戦と日本

【評価の観点】 ㊦：思考・判断・表現 ㊧：技能 ㊨：知識・理解

解答例	解説
<p>㊦ (1) d</p> <p>㊧ (2) c</p> <p>㊨ (3) イ</p>	<p>㊦ (1) セルビアはバルカン半島の中央部に位置している。第一次世界大戦はボスニアの州都サラエボで、オーストリア皇太子夫妻がセルビアの青年に暗殺されたことがきっかけとなって始まった。aはイギリスの首都ロンドン、bはドイツの首都ベルリン、cはフランスの首都パリを示している。</p> <p>(2) A 三国協商を結んでいたイギリス、フランス、ロシアのほか、領土問題で三国同盟から離脱したイタリアなどを示している。これらの国を連合国とよんでいる。連合国に日英同盟を名目として日本、1917年には中立を保っていたアメリカのほか、ルーマニア、中国も加わり、計27か国となった。</p> <p>B 同盟国側には、三国同盟を結成していたドイツ、オーストリアのほか、オスマン帝国、ブルガリアが加わった。</p> <p>C 中立国はヨーロッパでは、スウェーデン、スイス、スペインなどがある。</p> <p>(3) ア 第一次世界大戦後、民族独立の原則によってポーランド、チェコスロバキア、ハンガリーなどが独立したが、アジア・アフリカ諸国に適用されなかった。</p> <p>イ 国際連盟の常任理事国はイギリス、フランス、イタリア、日本の4か国である。</p> <p>ウ 多額の賠償金が課せられたドイツは、貨幣の価値が1兆分の1まで下落した。</p> <p>エ ワシントン会議は1921～22年に、軍縮と日本の海外進出を抑える目的で開かれた。</p>
<p>㊨ (1) (第一次)護憲運動</p> <p>㊦ (2) 立憲政友会</p> <p>㊨ (3) 満25歳以上のすべての男子に<u>選挙権</u>がある<u>普通選挙</u>であるから。(30字、下線部の語句をすべて使う)</p>	<p>㊨ (1) 尾崎行雄らが起こした運動で、憲政擁護運動ともよばれている。</p> <p>(2) 立憲政友会は1900年に伊藤博文を総裁として結成された政党で、原敬、高橋是清、犬養毅らが総裁・首相となっている。</p> <p>(3) 1925年、加藤高明内閣のときに普通選挙法が成立して、納税額に関係なく、満25歳以上の男子すべてに選挙権が与えられたが、女性が選挙権を獲得するのは第二次世界大戦後のGHQによる民主化政策によってである。</p>